



# 平成29年 別府市特別功労表彰

別府市では11月3日「文化の日」に、市政の振興、公共の福祉増進や文化の向上などに貢献された方を表彰する「別府市功労表彰式」を執り行いました。特に功労が顕著な方を表彰する「特別功労表彰」を受賞された5名の方々、「功労表彰」を受賞された24名の方々を紹介します。（順不同）

みやもり ともひさ  
宮森 智久さん



別府市遺族会連合会発足当初から長年にわたり、初代青年部長を務められた。平成24年からは会長として、戦没者の追悼・慰霊、戦没者遺族の相互扶助に尽力されている。また、厚生労働大臣から「戦没者遺族相談員」の委託を受け、英霊顕彰運動の推進、福祉向上に貢献された功績は大きい。

まつお つねみ  
松尾 常巳さん



昭和10年に映画看板絵師となつて以来、長年にわたり別府ブルーバード劇場をはじめ九州の映画館の看板絵を3千枚以上描き、来館した方々に感動を与えてこられた。絵師引退後も作品を創り続け、絵画展やイベントなどに出品。平成29年2月には、長年番台を務められた紙屋温泉の壁画として作品が展示され、共同温泉への愛着を深める新たな魅力となっている。

おかむら てる  
岡村 照さん



昭和46年に別府ブルーバード劇場館長に就任。お客様への気配りを念頭に、長年にわたり映画館を守り続けている。平成28年熊本・大分地震の際にも通常営業を行い、被災状況での地域住民の心の支えとなった。本市における貴重な映画館として映画文化の保全とその振興に貢献されている。

これなが しゅん  
是永 駿さん



平成22年に立命館アジア太平洋大学学長に就任。平成26年に文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援」事業において、「Global Learning」：大学教育の新しい地平を目指す」が採択された。また、平成29年には別府市・立命館アジア太平洋大学・日本航空株式会社との3者が、産官学の包括連携協定を結ぶなど、大学の価値を高めるだけでなく、積極的に別府市や民間団体と連携することにより、市政の発展に貢献された。

ふくなが つたな  
福永 拙さん



長年にわたり、別府市をはじめ県下全域の肢体不自由児などの障がい児・者の療育に尽力された。平成15年に社会福祉法人別府発達医療センター長に就任し、管理者として各施設・事業を統率するとともに、NICUにおける早期リハビリテーションや在宅重症児の訪問診療に精力的に取り組まれている。また、平成18年から地域療育等支援事業等を受託し、地域の療育拠点施設として地域福祉の推進に貢献されている。

## 平成29年

### 別府市功労表彰

(敬称略・順不同)

#### 自治部門

彌田和好 土岐修

黒本美耶子 草牧徳明

大野秀雄

#### 公共福祉部門

田中利延 加來暢彦

片岡純子 志賀克磨

杉本邦弘 仲村好雄

白子俊彦 梶原英敏

小野数也 右田順次

三浦雅則 谷尻厚

田原稔弘

#### 教育・文化・スポーツ部門

財前宜宏 中尾和広

岩屋登美恵 (堀小登美江)

首藤末子 (本條秀精)

#### 市民活動部門

友研一 一万田千秋